

熊本県感染症情報 (第10週:3/3 ~ 3/9)

新型コロナワクチンの接種について御検討ください

- 新型コロナウイルス感染症の感染予防には、「定期的な換気」「場面に応じたマスクの着用」「手洗い」等の基本的な感染対策に加え、ワクチン接種が有効です。
- 令和6年度は、10月1日から65歳以上の方及び60歳から64歳までで基礎疾患を有する方を対象に、新型コロナの重症化予防を目的として市町村による定期接種が行われています。
- なお、予防接種後に健康被害が生じ、その健康被害が接種を受けたことによるものであると認定された場合に、市町村から健康被害に対する給付を行う制度があります。詳しくは、熊本県ホームページ又は6ページを御覧ください。

感染性胃腸炎に注意しましょう

- 今週(第10週)の報告数は、889件(一定点当たり17.78)で、前週(第9週)の853件(一定点当たり17.06)から増加しました。特に、菊池、御船、有明、宇城地域では警報レベルを超えており、注意が必要です。
- 流水・石けんによる丁寧な手洗いを心がける、食品を十分に加熱して調理する、ふん便やおう吐物を適切に処理する等の感染対策を心がけ、感染を予防しましょう。

65歳以上の方などを対象に
新型コロナワクチンの定期接種を実施しています。

新型コロナウィルス感染症とワクチンについて

- 新型コロナによって重症化する割合は、65歳以上で高く、重症化しやすい年代の方が、この年代に比べて一定の基礎疾患を有する方を対象に10月から定期接種を実施しています。
- 今年度は「オミクロン」系統の株に対応したワクチンを使用します。

接種対象者

- 65歳以上の方
- 60~64歳で心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり身の回りの生活を程度に制限される方。
- 60~64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能が著しく低下している方。

接種できる期間 10月1日～翌年3月31日

接種できるワクチン

定期接種では、以下のメーカーのワクチンを選択できます。自治体や医療機関によって接種できるワクチンが異なる場合があります。詳細は、お住まいの市町村にお問い合わせください。

定期接種では、以下のメーカーのワクチンを選択できません

- mRNAワクチン
- 遺伝子ワクチン

・ファイザー社・モデルナ社・第一三共社
・Meiji Seikaファルマ株式会社(レプリコンワクチン)
・武田薬品工業社

定期接種を受ける方法・費用

- 定期接種はお住まいの(住居のある)市町村で実施されます。
- 接種できる場所や費用についての詳細は、お住まいの市町村にお問い合わせください。

厚生労働省

1 定点把握対象疾患

定点	No.	疾患名	今週	前週
インフルエンザ / COVID-19	80	1 インフルエンザ	127	115
		2 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	360	456
小児科	50	3 RSウイルス感染症	114	103
		4 咽頭結膜熱	14	6
		5 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	111	114
		6 感染性胃腸炎	889	853
		7 水痘	7	8
		8 手足口病	6	9
		9 伝染性紅斑 (りんご病)	22	18
		10 突発性発しん	27	21

県内154定点医療機関からの報告数 : 3/3 ~ 3/9

定点	No.	疾患名	今週	前週
小児科	50	11 ヘルパンギーナ	2	1
		12 流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	0	2
眼科	9	13 急性出血性結膜炎	0	0
		14 流行性角結膜炎 (はやり目)	10	11
基幹	15	15 細菌性髄膜炎	0	0
		16 無菌性髄膜炎	0	1
		17 マイコプラズマ肺炎	4	1
		18 クラミジア肺炎	0	0
		19 感染性胃腸炎 (ロウイルス)	2	2

定点の右欄は、定点医療機関数。

【報告数の多い疾患】

地区別: 定点当たりの報告数が多い地域を順に記載

疾患名	今週	前週	地区別			年齢別		
			1	2	3			
感染性胃腸炎	889件	853件	菊池	有明	宇城	1歳	129件	14.5%
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	360件	456件	有明	天草	人吉	70-79歳	45件	12.5%
						80歳以上	45件	12.5%
インフルエンザ	127件	115件	山鹿	菊池	阿蘇	10-14歳	23件	18.1%

【定点把握対象疾患の推移(過去7週)】

報告期間	第3週	第4週	第5週	第6週	第7週	第8週	第9週	第10週	第7週	第8週	第9週
	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	全国3週前	全国2週前	全国1週前
	1/13~ 1/19	1/20~ 1/26	1/27~ 2/2	2/3~ 2/9	2/10~ 2/16	2/17~ 2/23	2/24~ 3/2	3/3~ 3/9	2/10~ 2/16	2/17~ 2/23	2/24~ 3/2
インフルエンザ	1,955 24.75	970 12.28	428 5.35	283 3.54	151 1.89	93 1.16	115 1.44	127 1.59	12,964 2.63	10,866 2.21	9,302 1.89
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	441 5.58	461 5.84	423 5.29	453 5.66	438 5.48	462 5.78	456 5.70	360 4.50	25,413 5.15	24,343 4.95	21,790 4.42
RSウイルス感染症	21 0.43	15 0.31	31 0.62	39 0.78	68 1.36	77 1.54	103 2.06	114 2.28	3,315 1.06	3,775 1.21	3,984 1.27
咽頭結膜熱	10 0.20	13 0.27	14 0.28	9 0.18	6 0.12	9 0.18	6 0.12	14 0.28	886 0.28	909 0.29	774 0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	90 1.84	142 2.90	171 3.42	166 3.32	130 2.60	132 2.64	114 2.28	111 2.22	6,499 2.08	7,616 2.44	6,097 1.95
感染性胃腸炎	331 6.76	424 8.65	578 11.56	651 13.02	736 14.72	953 19.06	853 17.06	889 17.78	24,106 7.70	32,220 10.32	30,748 9.83
水痘	6 0.12	9 0.18	4 0.08	21 0.42	15 0.30	5 0.10	8 0.16	7 0.14	744 0.24	833 0.27	784 0.25
手足口病	6 0.12	10 0.20	5 0.10	3 0.06	9 0.18	10 0.20	9 0.18	6 0.12	198 0.06	174 0.06	157 0.05
伝染性紅斑	7 0.14	10 0.20	9 0.18	7 0.14	10 0.20	14 0.28	18 0.36	22 0.44	1,742 0.56	1,744 0.56	1,777 0.57
突発性発しん	13 0.27	14 0.29	25 0.50	30 0.60	20 0.40	24 0.48	21 0.42	27 0.54	558 0.18	623 0.20	565 0.18
ヘルパンギーナ	0 0.00	1 0.02	3 0.06	1 0.02	0 0.00	3 0.06	1 0.02	2 0.04	23 0.01	17 0.01	28 0.01
流行性耳下腺炎	2 0.04	2 0.04	1 0.02	0 0.00	2 0.04	0 0.00	2 0.04	0 0.00	112 0.04	100 0.03	112 0.04
急性出血性結膜炎	0 0.00	1 0.11	0 0.00	1 0.11	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	22 0.03	20 0.03	28 0.04
流行性角結膜炎	11 1.22	8 0.89	7 0.78	12 1.33	14 1.56	6 0.67	11 1.22	10 1.11	518 0.74	565 0.82	509 0.73
細菌性髄膜炎	0 0.00	0 0.00	1 0.07	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	6 0.01	11 0.02	13 0.03
無菌性髄膜炎	1 0.07	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	2 0.13	1 0.07	0 0.00	4 0.01	15 0.03	10 0.02
マイコプラズマ肺炎	6 0.40	3 0.20	6 0.40	7 0.47	4 0.27	2 0.13	1 0.07	4 0.27	201 0.42	178 0.37	175 0.36
クラミジア肺炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	- -	3 0.01	2 0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	3 0.20	2 0.13	2 0.13	35 0.07	52 0.11	74 0.15

上段：患者数、下段：定点一医療機関当たりの患者報告数

【全国より一定点当たり2倍以上(3週連続)多い感染症】 **【大きな流行が発生又は継続しつつある地域(保健所)】**

(全国の流行状況の情報還元時間に時間差があるため、全国の情報は1週間までの内容になります。) 感染性胃腸炎 : 菊池、御船、有明、宇城

手足口病
突発性発しん

2 全数把握対象疾患

疾患名	今週	R7累計
1類感染症	報告なし	
2類感染症	結核 (患者:4名)	4
3類感染症	報告なし	31
4類感染症	報告なし	
5類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1
	梅毒	1
	百日咳	6

当該週以外の週で、報告遅れや取下げがあるため、R7累計報告数は増減します。

3 病原体検査情報

県保健環境科学研究所で病原体検査を実施した結果を記載しています。

季節性インフルエンザではどのウイルスタイプが主流かといった傾向を示しています。

インフルエンザウイルス検出状況(PCR検査結果) 2024/25シーズン(R6.9/2~)の累計

	A型			B型
	季節性 H1pdm(AH1pdm09)	H1(ソ連型)	H3(香港型)	
(今シーズン累計)	0件	0件	0件	0件
(昨シーズン累計)	3件	0件	1件	0件

呼吸器疾患病原体検出状況 第1週(R6.12/30~)からの累計

ライノウイルス	RSウイルス	パラインフルエンザウイルス	ヒトメタニューモウイルス	コロナウイルス	エンテロウイルス
2件 (11件)	0件 (0件)	0件 (6件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)
アデノウイルス	その他				
0件 (0件)	0件 (0件)				

(カッコ内は昨シーズン累計)

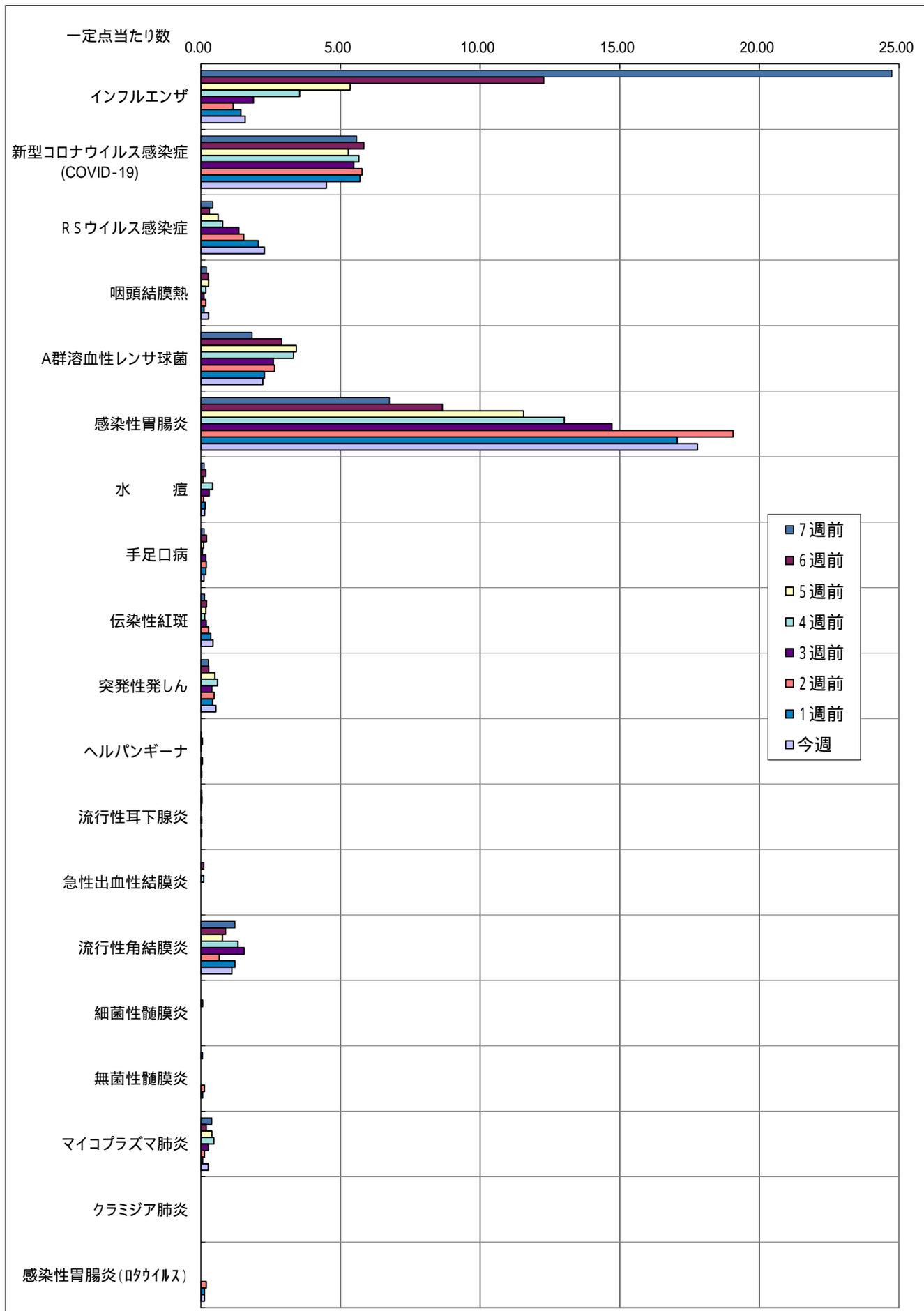
感染性胃腸炎病原体検出状況 第1週(R6.12/30~)からの累計

ノロウイルス	サボウイルス	ロタウイルス	アストロウイルス	アデノウイルス	その他
0件 (1件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)

(カッコ内は昨シーズン累計)

[週報に関するお問い合わせ先]
健康危機管理課 感染症対策班 直通電話:096-333-2240 (内33154、33141)

一定点当たり週別発生状況の推移



保健所別発生状況 (インフルエンザ / COVID-19・小児科・眼科・基幹定点)

保健所名	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)
1 熊本市保健所	25	91	25	4	31	233	2	4	14	10	0	0	0	7	0	0	3	0	2
2 山鹿保健所	18	8	8	1	4	23	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 菊池保健所	34	13	43	0	19	206	5	2	1	5	1	0	0	1	0	0	0	0	0
4 阿蘇保健所	11	16	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 御船保健所	6	9	1	0	4	67	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 八代保健所	7	15	10	3	7	59	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7 水俣保健所	1	12	0	0	4	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
8 人吉保健所	1	28	2	2	4	37	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9 有明保健所	7	78	16	2	9	130	0	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0
10 宇城保健所	2	27	7	2	22	100	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11 天草保健所	15	63	2	0	7	15	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0
計	127	360	114	14	111	889	7	6	22	27	2	0	0	10	0	0	4	0	2

保健所別一定点当り患者報告数 (インフルエンザ / COVID-19・小児科・眼科・基幹定点)

保健所名	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)
1 熊本市保健所	1.00	3.64	1.56	0.25	1.94	14.56	0.13	0.25	0.88	0.63	0.00	0.00	0.00	1.40	0.00	0.00	0.60	0.00	0.40
2 山鹿保健所	6.00	2.67	4.00	0.50	2.00	11.50	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3 菊池保健所	4.25	1.63	8.60	0.00	3.80	41.20	1.00	0.40	0.20	1.00	0.20	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4 阿蘇保健所	3.67	5.33	0.00	0.00	0.00	4.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5 御船保健所	1.20	1.80	0.33	0.00	1.33	22.33	0.00	0.00	0.33	0.33	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6 八代保健所	1.00	2.14	2.50	0.75	1.75	14.75	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7 水俣保健所	0.33	4.00	0.00	0.00	2.00	5.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00
8 人吉保健所	0.20	5.60	0.67	0.67	1.33	12.33	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
9 有明保健所	0.88	9.75	3.20	0.40	1.80	26.00	0.00	0.00	0.00	0.80	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10 宇城保健所	0.33	4.50	1.75	0.50	5.50	25.00	0.00	0.00	1.25	0.25	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11 天草保健所	2.14	9.00	0.50	0.00	1.75	3.75	0.00	0.00	0.00	0.50	0.25	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
平均	1.59	4.50	2.28	0.28	2.22	17.78	0.14	0.12	0.44	0.54	0.04	0.00	0.00	1.11	0.00	0.00	0.27	0.00	0.13

年齢別発生状況(インフルエンザ / COVID-19・小児科・眼科・基幹定点)

令和7年第10週

インフルエンザ / COVID-19 定点 年齢区分	合計	0-5 ヵ月	6-11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14 歳	15-19 歳	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70-79 歳	80歳 以上
インフルエンザ	127	1	0	6	3	3	8	10	4	5	7	13	23	11	6	4	8	3	6	3	3
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	360	3	9	6	8	4	5	5	2	1	4	6	30	12	21	37	39	39	39	45	45

小児科定点年齢区分	合計	0-5 ヵ月	6-11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14 歳	15-19 歳	20歳 以上
RSウイルス感染症	114	21	19	39	20	13	2	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	14	0	2	7	2	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0
A群溶連菌咽頭炎	111	0	0	4	9	7	13	19	7	13	15	11	13	0	0
感染性胃腸炎	889	3	34	129	92	84	71	67	60	68	50	37	108	8	78
水痘	7	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	2	1	0	0
手足口病	6	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	22	0	0	0	1	3	6	7	0	2	2	0	1	0	0
突発性発疹	27	0	3	22	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

眼科定点年齢区分	合計	0-5 ヵ月	6-11 ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14 歳	15-19 歳	20-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60-69 歳	70歳 以上
急性出血性結膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	14	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	4	1	1	2	2

基幹定点年齢区分	合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14 歳	15-19 歳	20-24 歳	25-29 歳	30-34 歳	35-39 歳	40-44 歳	45-49 歳	50-54 歳	55-59 歳	60-64 歳	65-69 歳	70歳 以上
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	4	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

熊本県感染症情報 (第10週:3/3~3/9)

特に定期接種の対象となる方は、新型コロナワクチンの接種について御検討ください

【新型コロナワクチンの定期接種について】

- 令和6年4月以降の新型コロナワクチン接種は、季節性インフルエンザと同様のB類疾病の定期接種に位置付けられ、年1回、秋冬に行われます。
- 令和6年度は、65歳以上の方及び60歳から64歳で基礎疾患を有する方を対象に、新型コロナの重症化予防を目的として、市町村による定期接種が行われています。(対象外の方も、任意接種が可能です。)
心臓、腎臓又は呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方。
- 新型コロナワクチンでは、頻度は不明ですが、重大な副反応として、mRNAワクチンについては、ショック、アナフィラキシー、心筋炎、心膜炎、組換えタンパクワクチンについては、ショック、アナフィラキシーがみられることがあります。

【予防接種健康被害救済制度について】

- 予防接種法に基づく予防接種を受けた方に健康被害が生じた場合、その健康被害が接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときに、市町村により健康被害に対する給付を行う制度です。
- 令和6年4月以降の新型コロナワクチン接種に係る救済制度の取扱いについては、「接種日」「定期接種か否か」によって、対象となる救済制度が異なります。
- 申請に必要な手続き等については、お住いの市町村に御相談ください。

基本的な感染対策を徹底しましょう

【基本的な感染対策について】

- 御自身や周りの大切な方を守るためにも、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

基本的な感染対策の徹底を

- 暖房使用時も**定期的に換気**
- 場面に応じた**適切なマスク**の着用
- 丁寧な**手洗い**や**手指の消毒**
- **普段と異なる症状**がある場合は、**外出等を控える**
- **混雑した場所への外出**や**高齢者等と会う際**は特に**注意**

御自身や周りの大切な方を守るためにも
「感染しない」、「感染させない」
意識・行動

有識者のアドバイス（令和6年11月21日時点）

新型コロナウイルスは変異を繰り返しながら、流行を繰り返しています。現在、この夏の流行は収束しつつありますが、今冬には再び大きな流行が予想されます。

あまり報道されませんでしたでしたが、この夏のいわゆる11波では、高齢者の死亡者数は昨年を上回っています。その原因の一つが、昨年から今年にかけて、オミクロン株対応ワクチンの接種率が下がったことがあげられます。ワクチンは何回接種したかが重要と言われていましたが、現在、どの株のワクチンを、最後に接種したのがいつかが重要になっています。つまり、5回も6回もワクチンをしていても、1年以上接種がないとその効果はほとんどなくなるということです。特に高齢者における重症化・死亡リスクはインフルエンザ以上です。発熱時などは自己判断されずに、すぐにかかりつけ医あるいはお近くの医療機関を受診されて指示に従ってください。抗ウイルス薬も早期に適切に使用すれば効果があります。

また、インフルエンザのワクチンは今年受けるけど、コロナワクチンはもういいだろうという声を聞きます。コロナワクチンも65歳以上は定期接種の対象ですので、自己負担額は高くはありません。かかりつけ医などに御相談の上、ぜひともワクチン接種の検討をお願いします。

使用されるワクチンは、既に承認されているファイザー、モデルナ、第一三共、Meiji Seikaファルマ、武田薬品工業の5社が製造するJN.1系統（現在、世界で流行している株、亜型株）対応1価ワクチンです。このうち、Meiji Seikaファルマの「コストイバ（レプリコン）」は、「接種者から非接種者に感染（シエディング）するのではないか」といった情報が流れましたが、まったくそのようなことはありません。日本感染症学会をはじめとする専門団体が多数、否定しています。どのワクチンを接種するかは、医療機関で異なります。また、接種券や通知は通常ありません。自己負担額も自治体で異なりますので、かかりつけ医、接種している医療機関、自治体の相談窓口に御相談ください。

公益社団法人

熊本県医師会

担当理事 三淵浩 様



インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等について(第10週:3/3~3/9)

令和7年(2025年)3月13日(木)
熊本県 健康危機管理課

1 学級閉鎖について

No	所在地	施設名	措置種別	学年	措置した学級数 /学年の総組数	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	在籍数	患者数	欠席数	措置の期間			備考
1	阿蘇市	一の宮中学校	学年	3		0	1	0	56	19	19	3月4日	~	3月5日	
2	嘉島町	嘉島中学校	学級	2	1/7	0	0	1	35	13	13	3月7日	~	3月8日	2-1
3	熊本市	清水小学校	学級	4	1/3	0	0	1	24	9	9	3月4日	~	3月7日	4-2
						0	1	2	115	41	41				

2 学校の休業等に係るインフルエンザ様疾患の発生状況（2024～2025シーズン）

期間	9月 (9/2～9/29)	10月 (9/30～10/3)	11月 (11/4～12/1)	12月 (12/2～12/29)	1月 (12/30～2/2)	2月 (2/3～3/2)	第10週 (3/3～3/9)	合計	
合計（人数）	0	124	98	2,621	779	197	41	3,860	
保健所別	熊本市	0	73	47	787	287	109	9	1,312
	有明	0	0	0	477	179	0	0	656
	山鹿	0	0	0	427	62	0	0	489
	菊池	0	0	23	283	74	38	0	418
	御船	0	27	12	16	11	0	13	79
	阿蘇	0	0	0	112	35	0	19	166
	宇城	0	0	0	69	0	37	0	106
	八代	0	0	16	229	60	0	0	305
	水俣	0	0	0	29	10	0	0	39
	人吉	0	0	0	46	28	13	0	87
	天草	0	15	0	146	33	0	0	194
昨年同期	2,217	1,544	5,478	5,432	3,550	4386	689	23,296	

学校等からの届出があった日でカウントしています。

県内のインフルエンザの発生状況は、県のホームページに掲載しております（毎週更新）。

本書の情報はあくまで速報値です。

インフルエンザの予防方法は

- ・咳エチケットを守りましょう。
- ・できる限り人混みを避けましょう。
- ・こまめに石けんを使用して丁寧に手洗いをしましょう。
- ・十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



「せき」や「くしゃみ」で出るしぶきで、ウイルスが広がります。

- ・「せき」や「くしゃみ」が出るときは、マスクを着用しましょう。
- ・マスクをしていない場合は、「せき」や「くしゃみ」をする際は、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、顔をそむけましょう。
- ・使用後のティッシュや使い捨てマスクは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。

熊本県感染症情報 (2月分：2/3～3/2)

疾患別・保健所管内別発生状況

No.	定点把握対象疾患	定点当たり患者数(県・保健所管轄別)											計
		熊本	山鹿	菊池	阿蘇	御船	八代	水俣	人吉	有明	宇城	天草	
1	性器クラミジア感染症	50	0	0	0	1	1	0	0	5	3	0	60
	一定点当たり患者報告数	10.5	*	1.0	*	5.0	2.5	*	0.0	3.0	2.0	0.0	5.2
2	性器ヘルペスウイルス感染症	12	0	5	0	0	5	0	0	1	5	0	28
	一定点当たり患者報告数	2.2	*	0.0	*	0.0	0.0	*	0.0	0.0	3.0	0.0	1.0
3	尖圭コンジローマ	5	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	8
	一定点当たり患者報告数	0.8	*	0.0	*	0.0	0.0	*	0.0	0.0	1.0	0.0	0.4
4	淋菌感染症	14	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	17
	一定点当たり患者報告数	4.7	*	1.5	*	2.0	0.0	*	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1
5	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	13	4	0	3	0	0	0	4	4	0	1	29
	一定点当たり患者報告数	3.2	1.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0	1.0	0.0	5.0	1.8
6	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
	一定点当たり患者報告数	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.3
7	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一定点当たり患者報告数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※No.1～4：STD定点(16医療機関)、No.5～7：基幹定点(15医療機関)

7疾患のグラフ

